

防振架台仕様書

型式 N-SPH980AZE2

機器

現場名

系統名

架台質量 29 kg

防振材(コイルスプリング)

NS250-20 1.29[kgf/mm] 3 個

NS250-45 2.90[kgf/mm] 3 個

上ベース □60x30xt3.2 13.6 kg

下ベース □60x30xt3.2 10.6 kg

耐震ストッパーボルト M16 4 本

耐震基準 △ 水平 2.0 G, 鉛直 1.0 G

表面処理 溶融亜鉛めっき
△ HDZT63

適用地域 重塩害地域

<付属品>

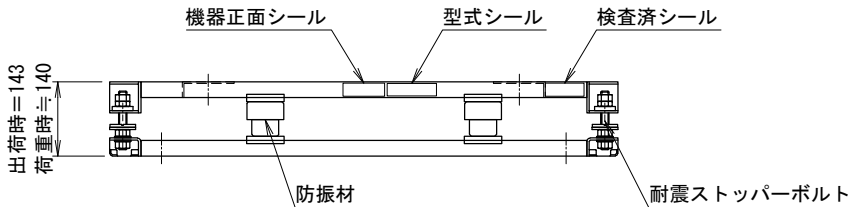
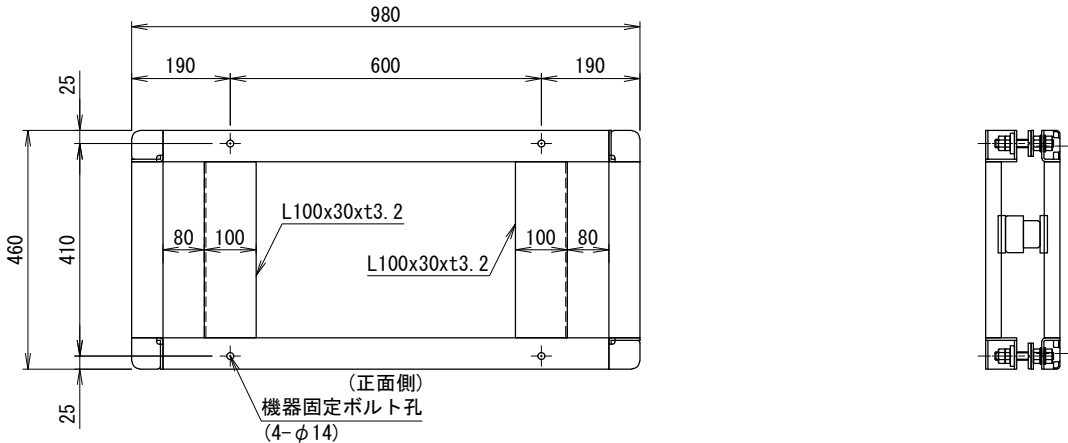
機器固定ボルト 溶融亜鉛めっき
M10x70L (平W, 角W, NTx2付) 4 組

<備考>

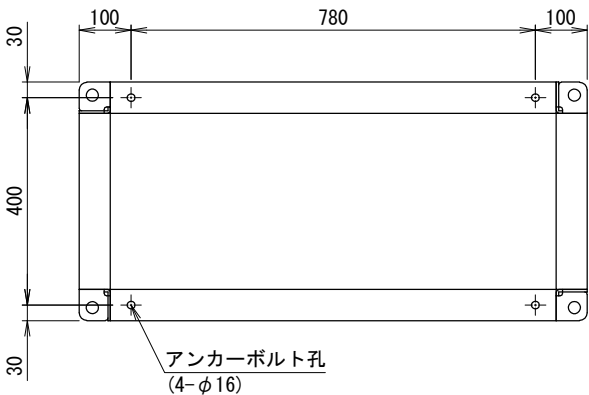
番号	日付	改訂記事		
△	'23.03.23	耐震基準・めっき表記変更		
発行日		承認	設計	作図
'20.03.25		加納	内野	内野

ネミー株式会社

図番 1-HTA211#E2

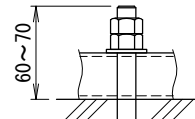


<アンカー寸法図> SCALE= 1:10

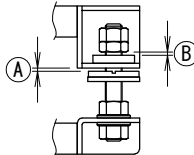


<アンカー>(参考)

接着系アンカー(M12)
有効埋込: 90mm以上



<ストッパー>



<注記>

- 架台の据え付け
据付面の水平を確保願います。
不連続基礎や鉄骨への設置では支持面積を極力
広くしてください。
- アンカーボルトは含まれておりません。
先様にてご用意ください。
- 防振材の初期配置は理論上のものです。
状況に応じてレベル調整をお願い致します。
レベル調整は防振材の移動で行います。
- ストッパーの調整
機器設置後に左図 (A) (B) 共に1~2mm程度
隙間を開けてください。
- 品質改善のため製品の仕様は予告無く変更する
場合があります。